

## 2019年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年1月30日  
東

上場会社名 M & Aキャピタルパートナーズ株式会社 上場取引所  
 コード番号 6080 URL https://www.ma-cp.com  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中村 悟  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役企画管理部長 (氏名) 上原 大輔 (TEL) 03(6880)3803  
 四半期報告書提出予定日 2019年2月14日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2019年9月期第1四半期の連結業績(2018年10月1日～2018年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年9月期第1四半期	3,886	70.2	1,958	89.4	1,959	89.4	1,334	85.0
2018年9月期第1四半期	2,283	△10.7	1,034	△19.5	1,034	△18.7	721	△19.8

(注) 包括利益 2019年9月期第1四半期 1,334 百万円 ( 85.0%) 2018年9月期第1四半期 721 百万円 ( △19.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年9月期第1四半期	85.50	84.39
2018年9月期第1四半期	46.94	45.59

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年9月期第1四半期	17,306	14,599	83.5
2018年9月期	15,161	13,174	86.6

(参考) 自己資本 2019年9月期第1四半期 14,457 百万円 2018年9月期 13,123 百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年9月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2019年9月期	—	—	—	—	—
2019年9月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2019年9月期の連結業績予想(2018年10月1日～2019年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,458	19.1	3,898	23.2	3,904	23.6	2,661	27.2	170.57

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2019年9月期1Q	15,605,000株	2018年9月期	15,605,000株
2019年9月期1Q	199株	2018年9月期	199株
2019年9月期1Q	15,604,801株	2018年9月期1Q	15,365,323株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料における予想値及び将来の見通しに関する記述・言明は、当社が現在入手可能な情報による判断及び仮定に基づいております。その判断や仮定に内在する不確実性及び事業運営や内外の状況変化により、実際に生じる結果が予測内容とは実質的に異なる可能性があり、当社は将来予測に関するいかなる内容についても、その確実性を保証するものではありません。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

## ① マーケットの状況

当社のグループ会社である㈱レコフデータが集計し公表している統計データによると、国内企業が関係し公表されたM&A件数は、リーマンショックや東日本大震災の影響を受け低迷した2011年（1-12月）の1,687件から増加を続け、2018年（1-12月）は前年同期比800件（26.2%）増加した3,850件となり、過去最多を更新しております。

このような中、中堅・中小企業における事業承継問題は社会問題化し、その解決手段としてM&Aによる事業承継が社会的な注目を集めており、また増加しております。このため、当社グループの主要なターゲットとなる中堅・中小企業のM&Aマーケットへ新規参入する事業者が増加しておりますが、競合が増加することにより市場拡大が進むと判断しております。

これらの結果、M&Aという経営判断は一般化していき、中小企業の経営者はより主体的にM&A関連サービス事業者を選別するように変容していくものと予想しており、当連結会計年度においてもテレビCMやM&Aセミナー等のブランディングやマーケティング施策を継続強化してまいります。

## ② 当社グループの状況

当社グループはコンサルタント数とM&A成約件数を業績判断上の重要指標と認識しております。コンサルタント数は、M&A仲介及びアドバイザーサービスを手掛ける当社及び㈱レコフにおいて、採用活動はおおむね計画通りに進捗し、前年同四半期比4名増の112名となりました。

成約件数は、前年同四半期比8件減の29件となりました。これは、従来成約件数面で貢献していた調剤薬局案件が、業界再編の落ち着きの影響から減少していることも影響しております。

しかしながら、大型案件を含む潤沢な受託案件を保有しており、主に中間報酬の一時的な受領残高を示す前受金勘定も前年同四半期比27.9%増となる296,914千円と増加していることから、当連結会計年度に向けては順調な進捗であると判断しております。

当社グループの成約案件状況並びに当社及び㈱レコフの成約案件状況の内訳は次のとおりとなります。

## 成約件数（連結）

分類の名称			前第1四半期 連結累計期間 (自2017年10月1日 至2017年12月31日)	当第1四半期 連結累計期間 (自2018年10月1日 至2018年12月31日)	前年 同期比	
グループ 全体	M&A成約件数	(件)	37	29	-8	
	手数料 金額別	うち1件当たりの手数料 総額が1億円以上の件数	(件)	6	9	+3
		うち1件当たりの手数料 総額が1億円未満の件数	(件)	31	20	-11

## 成約件数（単体）

分類の名称			前第1四半期 累計期間 (自2017年10月1日 至2017年12月31日)	当第1四半期 累計期間 (自2018年10月1日 至2018年12月31日)	前年 同期比	
M&Aキャピタル パートナーズ㈱	M&A成約件数	(件)	29	27	-2	
	手数料 金額別	うち1件当たりの手数料 総額が1億円以上の件数	(件)	5	7	+2
		うち1件当たりの手数料 総額が1億円未満の件数	(件)	24	20	-4

分類の名称			前第1四半期 累計期間 (自2017年10月1日 至2017年12月31日)	当第1四半期 累計期間 (自2018年10月1日 至2018年12月31日)	前年 同期比	
㈱レコフ	M&A成約件数		(件)	8	2	-6
	手数料 金額別	うち1件当たりの手数料 総額が1億円以上の件数	(件)	1	2	+1
		うち1件当たりの手数料 総額が1億円未満の件数	(件)	7	0	-7

当社グループの経営成績は、件数では前年同四半期を下回ったものの、大型案件の好調な成約により売上高は前年同四半期比で1,603,745千円(70.2%)の増加となる3,886,800千円となりました。

売上原価は、案件成約によるインセンティブ賞与、売上高増加に伴う決算賞与引当金繰入額、及び大型案件に要した外注費それぞれが増加した結果、前年同四半期比442,906千円(57.0%)の増加となる1,220,129千円となりました。

販売費及び一般管理費は、テレビCM放送など広告宣伝費の増加、役員賞与引当金計上額の増加及び所得拡大に伴う事業税等の増加が要因となり、前年同四半期比235,919千円(50.0%)の増加となる707,719千円となりました。その結果、営業利益は前年同四半期比924,919千円(89.4%)の増加となる1,958,951千円、経常利益は前年同四半期比924,899千円(89.4%)の増加となる1,959,279千円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同四半期比612,937千円(85.0%)の増加となる1,334,236千円となりました。

なお、当社グループにおける報告セグメントはM&A関連サービス事業の単一セグメントであるため、セグメントに係る記載は省略しております。

## (2) 財政状態に関する説明

当社グループの財政状態の状況は次のとおりです。

### (流動資産)

流動資産は、前連結会計年同末と比較して2,030,188千円(15.9%)増加し14,787,738千円となりました。これは主に現金及び預金が1,721,234千円増加したこと、売掛金が325,013千円増加したことによるものです。

### (固定資産)

固定資産は、前連結会計年度末と比較して115,287千円(4.8%)増加し2,518,816千円となりました。これは主に繰延税金資産が186,350千円増加したこと、商標権が8,250千円減少したこと、のれんが48,365千円減少したことによるものです。

### (流動負債)

流動負債は、前連結会計年度末と比較して728,459千円(41.2%)増加し2,496,796千円となりました。これは主に、賞与引当金が405,584千円増加したこと、未払法人税等が320,361千円増加したことによるものです。

### (固定負債)

固定負債は、前連結会計年度末と比較して7,523千円(3.5%)減少し210,490千円となりました。これは主に、その他が9,304千円減少したことによるものです。

### (純資産)

純資産は、前連結会計年度末と比較して1,424,540千円(10.8%)増加し14,599,267千円となりました。これは主に、利益剰余金が1,334,236千円増加したことによるものです。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2018年10月31日に公表しております連結業績予想数値について、現時点での変更はありません。

当第1四半期連結累計期間において、複数の大型案件の成約もあり、連結業績予想数値に対して順調な進捗を示しております。しかしながら、当社の事業であるM&A関連サービス事業は、経済環境、当事者の経営環境等、様々な要因に左右され、不確定要素が多岐にわたり、一案件の成約時期及び手数料の多寡によって業績の予想に大きな不確実性を伴うため、同予想数値について現時点での変更は行わないものとします。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2018年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	12,226,972	13,948,206
売掛金	384,313	709,326
その他	146,264	130,205
流動資産合計	12,757,549	14,787,738
固定資産		
有形固定資産		
建物附属設備（純額）	226,006	217,628
その他	51,970	50,163
有形固定資産合計	277,977	267,792
無形固定資産		
商標権	264,000	255,750
のれん	1,547,681	1,499,316
その他	44,253	42,142
無形固定資産合計	1,855,934	1,797,208
投資その他の資産		
敷金及び保証金	204,393	202,249
繰延税金資産	65,159	251,510
その他	63	56
投資その他の資産合計	269,616	453,815
固定資産合計	2,403,528	2,518,816
資産合計	15,161,078	17,306,555
<b>負債の部</b>		
流動負債		
前受金	435,905	296,914
賞与引当金	32,168	437,752
未払金	636,793	394,734
未払法人税等	543,062	863,423
未払消費税等	52,738	260,464
その他	67,668	243,506
流動負債合計	1,768,336	2,496,796
固定負債		
退職給付に係る負債	124,365	126,146
その他	93,649	84,344
固定負債合計	218,014	210,490
負債合計	1,986,351	2,707,287

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2018年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,503,615	2,503,615
資本剰余金	2,493,365	2,493,365
利益剰余金	8,127,030	9,461,267
自己株式	△353	△353
株主資本合計	13,123,659	14,457,895
新株予約権	51,068	141,372
純資産合計	13,174,727	14,599,267
負債純資産合計	15,161,078	17,306,555

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2017年10月1日 至2017年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2018年10月1日 至2018年12月31日)
売上高	2,283,055	3,886,800
売上原価	777,223	1,220,129
売上総利益	1,505,832	2,666,670
販売費及び一般管理費	471,800	707,719
営業利益	1,034,032	1,958,951
営業外収益		
受取利息	588	800
雑収入	12	17
営業外収益合計	601	817
営業外費用		
支払利息	51	—
雑損失	201	489
営業外費用合計	253	489
経常利益	1,034,380	1,959,279
税金等調整前四半期純利益	1,034,380	1,959,279
法人税、住民税及び事業税	373,863	821,397
法人税等調整額	△60,782	△196,354
法人税等合計	313,081	625,043
四半期純利益	721,298	1,334,236
親会社株主に帰属する四半期純利益	721,298	1,334,236

## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2017年10月1日 至 2017年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2018年10月1日 至 2018年12月31日)
四半期純利益	721,298	1,334,236
四半期包括利益	721,298	1,334,236
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	721,298	1,334,236

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。